Sagabi News 84

84

CONTRIBUTION

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。
新年度を迎えるにあたり、本学の理事長、学長からのメッセージをお届けいたします。

新入学を祝して

大覚寺学園
理事長　伊勢 俊雄

「嵯峨美術大学」「嵯峨美術短期大学」に新入学の皆さま、ご入学おめでとうございます。学校法人大覚寺学園理事長を務めさせていただいております真言宗大覚寺派宗務総長・大本山大覚寺執行長の伊勢俊雄でございます。

大覚寺は、平安時代のはじめ、嵯峨天皇さまの離宮として建立されて以来1200年をこえる歴史ある古刹です。弘法大師空海のすすめにより嵯峨天皇が浄書された般若心経が勅封（60年に一度の開封）として奉安されています。明治時代初頭まで、代々天皇もしくは皇統の方が門跡（住職）を務めた格式高い門跡寺院です。いけばな発祥の花の寺でもあり、今日では「華と心経の寺」として親しまれています。

大学のあるこの地、たおやかな嵯峨野にたたずめば、しばし平安の時代がよみがえり、いにしえの人々の声が聞こえてきます。春は桜、夏は緑、秋は紅葉、冬は雪景色と四季折々の姿を見せてくれます。歴史に育てられたこの地で美術を学ぶ皆さまには、ぜひ心の中にある豊かな感性を育てていただきたいと思います。

今、人生の新しいページを開こうとしている皆さまには、できるだけ多くの書物を手に取っていただきたい。読書の歴史は、自らの成長の歴史になります。過去の優れた人たちとの会話でもあります。人格の陶冶に励むと共に、豊かに強く高い精神性を持つ人として、日々成長することを望みます。

学ぶことは、まずは知性を磨くことですが、そこにとどまらず、その上に徳性を磨くことだと思います。学問は「深い知識」だけでなく人としての十分なありかた、人間性を求めることにあります。広くは「豊かな道徳性」といってもいいでしょう。美術を追究すると同時に、教養人としての成長を期待します。

楽しい
キャンパスライフを！

嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学
学長　佐々木 正子

皆さま入学おめでとうございます。嵯峨美術大学、嵯峨美術短期大学の教職員一同、皆さまをお迎えすることを大変うれしく思っています。

本学は嵐山の渡月橋という有名な観光地のすぐ近くに位置し、桂川に鵜が群れる風景や、春には対岸の桜が美しく、四季折々に素晴らしい景色が広がる静かな環境が保たれています。また大覚寺に足を運べば大沢の池を中心に1200年守られてきた心洗われる景色を堪能することができます。

本学は旧嵯峨御所大本山大覚寺を設立母体としており、平安時代に嵯峨天皇が生み出された文化・美意識と、大覚寺が宗祖と仰ぐ弘法大師空海の社会の人々を救おうという思想と実践の姿勢に学び、それらを建学の理念としています。こうしたことから、本学ではアートやデザインのスキルを身につけ、その力で社会貢献ができるような人材育成を目指し、卒業後は幅広い分野での活躍がなされています。

また在学中から様々に力を発揮する場もあり、企業のカレンダーから検診車の車体へのアート・デザインなどを手がけています。昨年は本学の古画研究工房が福井県に新しくオープンした朝倉氏の屋敷復元プロジェクトで、障壁画の制作を担当しました。

こうして身につけたスキルを活かす活動ができることは素晴らしいことです。専攻したジャンルの学習はもちろん、様々に自分の引き出しを多く持てるように、たくさんの興味を持ち、ワクワクしながら学んでください。また本学では書道や茶道、いけばななどの伝統文化を学ぶ機会もあり、特にいけばなは大覚寺に伝わる「嵯峨御流」の授業を大学でも受講することができます。

新しいことから伝統まで幅広く学べるのが嵯峨美。先輩や周りの友人とも仲良く交流し、充実した楽しいキャンパスライフを実現させてください。

NEWS

最新の情報をお届けします。

大学報告

2023年度 教学運営体制

2023年度の教学運営体制が次の通り編成されました。
（2023年4月1日付）

嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学

学　長	佐々木 正子　教授
教務委員長	辻 勇佑　教授
学生支援委員長	大前 智
入学広報委員長	神谷 三郎　准教授
大学評価・IR推進室長	小畑 博正　教授

嵯峨美術大学・同大学院

芸術学部長	宇野 和幸　教授
造形学科長	日野田 崇　教授
デザイン学科長	下西 紀　教授
大学院芸術研究科長	仲 政明　教授

嵯峨美術短期大学

短期大学部長	坂田 岳彦　教授
美術学科長・専攻科長	堤 抄子　教授

嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学附属機関

芸術センター長	山本 直樹　教授
研究情報センター長	江村 耕市　教授
博物館長	芳野 明　教授
図書館長	江村 耕市　教授
学生相談室長	北島 文人　専任講師
社会連携推進室長	小畑 博正　教授

教職員人事

■退職

教員（2023年3月31日付）
【嵯峨美術大学】
池田 泰子（デザイン学科教授）
大森 正夫（デザイン学科教授）
河野 隼也（デザイン学科講師）
村上 幸一（造形学科教授）

職員（2023年2月28日付）
岡田 夕貴（社会連携・研究支援グループ）

■着任

教員（2023年4月1日付）
【嵯峨美術大学】
池田 忠（造形学科教授）
井上 治（造形学科教授）
藤田 文則（デザイン学科講師）
ミカヅキ（デザイン学科講師）
【嵯峨美術短期大学】
安井 健二（美術学科准教授）

職員（2023年4月1日付）
加納 泰弘（管理運営グループ）

■昇任（2023年4月1日付）
【嵯峨美術大学】
楠林 拓（デザイン学科教授）
下西 紀（デザイン学科教授）

2022年度 卒業式報告

2022年度嵯峨美術大学および嵯峨美術短期大学卒業証書・学位記授与式、ならびに修了証書授与式が2023年3月17日（金）に執り行われました。新型コロナウイルス感染防止対策および会場定員の都合上、規模を縮小し、卒業・修了生のみでの挙行となりましたが、その様子はインターネットでライブ配信を行い、参加できなかった方々にもご視聴いただけるようにいたしました。また、卒業式終了後には、「ホテルグランヴィア京都」にて、教育後援会主催の卒業・修了祝賀パーティーを卒業・修了生のみで4年ぶりに開催いたしました。

卒業・修了者数は以下の通りです。（管理運営グループ）

【嵯峨美術大学大学院】	
大学院芸術研究科	8名
【嵯峨美術大学】	
芸術学部造形学科	41名
芸術学部デザイン学科	109名
【嵯峨美術短期大学】	
専攻科	28名
美術学科美術分野	26名
美術学科デザイン分野	81名
美術学科マンガ分野	13名
美術学科コミックアート分野	43名
卒業・修了者総数	349名

2023年度 入試結果報告

2022年9月の総合型選抜Ⅰ期から始まった2023年度入試は、3月をもって全日程を終了しました。昨年から引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受け、一部対象者向けの追試験などを行いましたが、トラブルなく執行することができました。また、合格者に対して、大学・短期大学とも年額500,000円の奨学金を給付するスカラシップ（特別奨学生）選抜は本学会場のほか、岡山会場でも実施しました（前期試験のみ）。総合型選抜Ⅰ期・Ⅱ期・学校（指定校）推薦型選抜の合格者も挑戦できる点や、実技試験（鉛筆デッサン）1科目と調査書のみで合否判定を行う点から、多くの受験生に挑戦していただいております。

次年度も社会情勢を注視しながら、オープンキャンパス・体験入学といった各種イベントを実施いたします。受験生や高校、美術研究所の周知を深め、多くの方々に本学の学びを知っていただけるよう、幅広く告知を行ってまいります。

（入学広報グループ）

TOPICS

本学の話題の出来事をお届けします。

大学報告

2022年度キャリア支援総括 ～低年次生と卒業前年次生の就活支援プログラム～

本年度は、低年次生のキャリア支援を目標の一つに掲げ、夏期には京都市内の企業6社の協力のもと「企業訪問ツアー」を企画し、十数名の学生が業界及び職種の理解を深めました。また、「キャリアデザイン演習A」の配当年を1年早め2年次から履修できるように変更。フリーランサーや会社経営者等の様々な経歴を持つゲストスピーカーから多様な生き方を教授いただき、早期から自身のキャリアを考える機会を提供しました。

一方、就職活動を控えた卒業前年次生向けプログラムは、インターンシップ情報の取得方法やビジネスマナーを知る前期科目「キャリアデザイン演習B」に始まり、夏期には集中授業「インターンシップ研修」や自己応募のインターンシップに多くの学生が参加します。また、後期に入ると「キャリア実践演習」で筆記試験対策、履歴書の書き方、クリエイティブ職の就活に必要となるポートフォリオの作成やグループディスカッション等を実践的な授業で体系的に学びます。そしてこれらの学びを実践する場として、2月21日、22日の両日、衾原キャンパスにおいて24社の企業の採用担当者様にお越しいただき、「業界・企業研究会」を開催しました。真新しいスーツを身にまとった約180名の学生たちは、自身で選んだ複数の企業ブースを回り、志望する企業や業界の理解を深め、就活本番に繋げました。

キャリア支援窓口では、このようなプログラムで就活生を応援してまいります。

（学生・キャリア支援グループ）

「企業訪問ツアー」の様子

「業界・企業研究会」の様子

各種連携事業

教職課程を履修する学生が 中学校との交流授業に取り組みました。

嵯峨美術大学芸術学部の教職課程を履修している4年次生が、京都市立上京中学校との交流授業に取り組みました。京都市立上京中学校では「授業時数特例校制度」を活用しています。「授業時数特例校制度」とはカリキュラム・マネジメントに係る学校裁量の幅の拡大の一環として、教科等の特質を踏まえつつ、教科等ごとの授業時数の配分について一定の弾力化による特別の教育課程の編成を認める制度です。京都市立上京中学校では、2年生の美術科年間授業時数に14時間を上乗せし、総合的な学習の時間とも関連付けながら「郷土・地域教育」をテーマとして、実際に「堀川商店街」や「桝形商店街」と連携しながら取り組んでいます。

本学の学生は、2022年8月から京都市立上京中学校で「桝形商店街を彩る造形物制作」の授業実施に協力しました。生徒たちが持ち寄った造形物のアイデアスケッチの合評会に学生も参加し、生徒と交流しながら意見をかわしました。その後、学生が生徒と同じ課題で制作した造形物と制作ノートをもとにした鑑賞の授業も実施し、生徒達に考えを深めてもらいました。

この授業で制作された中学生の作品や取り組みの成果は2022年11月に桝形商店街でお披露目され、商店街の皆様や訪れた方々にご好評をいただきました。

（芸術学部造形学科　内田隆寿教授）

TOPICS

本学の話題の出来事をお届けします。

大学報告

嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学 第51回制作展 開催報告

2月2日（木）～2月5日（日）の4日間、「嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学 第51回制作展」を「京都市京セラ美術館」にて開催いたしました。卒業・修了生の、絵画や立体、映像作品から各デザイン領域の作品、マンガなど様々な表現方法で制作された約400点もの作品が展示され、本学での学びの集大成ともいえる充実した展覧会となりました。新型コロナウイルスの影響により、実施形態の変更なども想定しておりましたが、なんとか無事に開催することができ、在学生のご家族をはじめ、卒業生や一般の方など約7,000名もの方々にご来場いただき、盛況のうちに終えることができました。また、本学にて同時開催いたしました進級生の作品展示もたくさんの方々にご高覧いただきました。なお、開催期間中に、卒業・修了年次の学生の作品を対象に、特に優秀な作品として各賞を選考いたしました（下記の一覧表参照）。受賞者は3月17日（金）挙行の卒業・修了証書授与式に先立って行われた授賞式で表彰されました。（制作展委員会）

	賞	学科	分野・領域	氏名
【嵯峨美術大学大学院】	大学院賞	芸術研究科	デザイン分野	孔　祥珂
	大覚寺賞	芸術研究科	造形分野	美和　愛乃
【嵯峨美術大学】	大学賞	造形学科	日本画・古画領域	下野　智津留
	大覚寺賞	デザイン学科	観光デザイン領域	志茂　陽加里
	芸術学部賞	造形学科	油画・版画領域	中濵　尚紀
	〃	デザイン学科	グラフィックデザイン領域	稲堂丸　怜菜
	教育後援会賞	造形学科	複合領域	橋野　純奈
	〃	デザイン学科	イラストレーション領域	鍋島　凛
	〃	デザイン学科	キャラクターデザイン領域	和田　麻椰
	〃	デザイン学科	生活プロダクト領域	長友　健
	〃	デザイン学科	染織・テキスタイル領域	村上　愛莉
	〃	デザイン学科	キャラクターデザイン領域	堀林　由加
	〃	デザイン学科	グラフィックデザイン領域	鍋本　有沙
	〃	造形学科	油画・版画領域	竹内　木の実
	同窓会賞	造形学科	日本画・古画領域	川島　美樹
	〃	デザイン学科	イラストレーション領域	平川　雅

	賞	学科	専攻・分野	領域	氏名
【嵯峨美術短期大学】	大学賞	専攻科	美術専攻		村上　るみ
	大覚寺賞	美術学科	デザイン分野	アニメーション領域	大澤　葵衣
	〃	専攻科	デザイン専攻		井上　愛美
	専攻科賞	専攻科	デザイン専攻		坂部　理得
	美術学科賞	美術学科	マンガ分野	マンガ領域	木村　海咲
	〃	美術学科	デザイン分野	グラフィックデザイン領域	鈴木　ことは
	〃	美術学科	美術分野	日本画領域	平塚　莉子
	〃	美術学科	美術分野	洋画・現代アート領域	石川　清加
	教育後援会賞	美術学科	コミックアート分野	コミックアート領域	桑村　杏
	〃	美術学科	マンガ分野	マンガ領域	中島　琴夏
	〃	美術学科	デザイン分野	グラフィックデザイン領域	森下　実春
	〃	美術学科	デザイン分野	広告デザイン領域	吉本　有李
	〃	美術学科	デザイン分野	暮らしのグッズデザイン領域	和田　凌人
	〃	美術学科	デザイン分野	イラストレーション領域	樫本　千晶
	〃	美術学科	デザイン分野	絵本領域	谷口　絢音
	〃	美術学科	美術分野	洋画・現代アート領域	熊代　凪紗
	〃	専攻科	デザイン専攻		磯本　沙輝
	〃	専攻科	デザイン専攻		八束　奈々恵
	〃	専攻科	デザイン専攻		玉城　蓮
	〃	専攻科	美術分野	日本画領域	小筆　音々
	同窓会賞	美術学科	コミックアート分野	コミックアート領域	福山　鈴奈
	〃	美術学科	デザイン分野	アニメーション領域	栗澤　雅妃
	〃	美術学科	美術分野	日本画領域	竹田　朋葉
	〃	専攻科	デザイン専攻		時廣　彩乃

INFORMATION

本学関係者による展覧会情報

仲政明／嵯峨美術大学造形学科　教授　協力・指導
「春の江戸絵画まつり　江戸絵画お絵かき教室」

会　期：2023年3月11日(土)～5月7日(日)
　　前期 3月11日(土)～4月9日(日)、
　　後期 4月11日(火)～5月7日(日)
時　間：10:00～17:00(入場は16:30まで)
会　場：府中市美術館
　　東京都府中市浅間町1-3

宇野和幸／嵯峨美術大学造形学科　教授
「U know they mean 2023　たしからしさのうわがき」

会　期：2023年5月22日(月)～5月27日(土)
時　間：12:00～19:00(最終日17:00まで)
会　場：Steps Gallery
　　東京都中央区銀座4-4-13

大学関連行事予定 Apr.2023 — Jun.2023

4月	1日(土)	新入生オリエンテーション　※11日(火)まで
	3日(月)	入学宣誓式
		前期履修登録　※5日(水)まで
	7日(金)	定期健康診断
	12日(水)	授業開始
	23日(日)	オープンキャンパス
5月	14日(日)	体験入学
	28日(日)	オープンキャンパス
6月	11日(日)	体験入学

※大学関連行事は都合により内容や日程を変更する場合があります。

今号の色 中紅花色

中紅花(なかくれない)とは、明るい薄みの紅色のことです。平安時代の式目『延喜式(えんぎしき)』にもその名が記された由緒ある伝統色。「なかのくれない」とも読まれます。紅花(べにばな)だけで染められた薄い紅色で、濃い紅花染めの『韓紅(からくれない)』と、淡い紅花染めの『退紅(あらぞめ)』との中間の色にあたります。

KYOTO SAGA UNIVERSITY OF ARTS
学校法人 大覚寺学園
嵯峨美術大学
嵯峨美術短期大学

公式 Facebook
公式 Twitter
公式 YouTube

〒616-8362 京都市右京区嵯峨五島町 1 番地
TEL.075-864-7858(代)　FAX.075-881-7133　https://www.kyoto-saga.ac.jp
嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学広報 第84号 2023年4月1日発行　編集：嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学 入学広報グループ
発行：学校法人大覚寺学園 嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学
info@kyoto-saga.ac.jp